

ホームページリニューアルしました!!
http://mwjc.ac.jp



発行
学校法人宮崎学園
宮崎学園短期大学
編集
広報委員会
〒889-1605 宮崎市清武町
加納丙1415番地
電話 (0985) 85-0146

保育科 現代ビジネス科 ビジネスコース 現代ビジネス科 医療事務・医療秘書コース 専攻科 福祉専攻 専攻科 音楽療法専攻

特集 努力する学生達の姿

平成27年度 内定先中間報告 (平成27年9月16日現在)

企業	株宮崎太陽銀行、植松商事(株)、ゼビオ(株)、テサキアポ、(株)スズキ 自販関西、(株)ホテルリックス
幼稚園	アリスこどもの家幼稚園、光が丘幼稚園、宮崎至慶幼稚園、日の出幼稚園、宮崎幼稚園、ひかり幼稚園、千代田幼稚園、平和ヶ丘幼稚園、高千穂幼稚園、成華幼稚園、天竜学園、こばと幼稚園、栄ヶ丘幼稚園、ししのご幼稚園
保育園	清武社会福祉会、ひがし保育園、昭和保育園、島之内保育園、ちどり保育園、吉野保育園、よいこのもりこども園、よいこのもり第2こども園、のぞみ保育園、飛江田保育園、みやざき保育園、ソレイユ保育園、あゆみ保育園、八幡保育園、加納ひまわり保育園、五十市認定こども園、吉尾保育園、鳴峰保育園、浄信会、小林乳児保育園、杉の子認定こども園、信楽寺保育園、ひこばえ保育園、一真保育園、森友会保育園

今年本学は創立五十周年を迎える。本学は地元密着型の地方短大であるから、ここまで来られたのも地元の人々に支持されたお陰である。深く感謝したい。歴史の節目にあたり、これまでを振り返り、これからを展望する。十八歳人口の数が言う通り、短大五十年の歴史は下り坂である。下り坂は更に続き底は見えない。「受験地獄」という言葉はこの間攻守入れ替わり、大学が地獄の思いをするようになった。一方卒業生たちを送り出す社会の様相も、成長社会から低成長社会へ、少子高齢社会、人口減による消滅可能性市町村、グローバル化社会へと変わった。少ない生産年齢人口で、社会を維持していくことが求められる。社会もこれからの五十年大きな変化に見舞われる。これからの時代重要になるのは、若者を高い価値を生み出す、これまで以上に高い労働生産性を持つ人間に育てることである。



宮崎学園短期大学 学長 宗和 太郎

宮崎学園短期大学 創立五十周年に思う

私は将来社会人になるにあたって、働く意義と社会人としてのマナーを学びたいと考える。短大に進学しました。クラスメイトの多くは専門学校出身の学生ばかりで、普通科高校出身の私は資格というものを何も持っておらず、はじめは簿記やワープロの授業など不安なものばかりでした。しかし、授業で分からないところがあればその日の放課後に先生に質問をしに行ったり、自宅で一日のまとめのノートを作ったりして少しずつ不安要素を取り除いていきました。今では実践的なビジネス実務の知識や技能の修得、そしてより多くの資格取得に励んでいます。往復四時間かかる通学はとても大変ですが、自分の夢実現に向けて一日一



現代ビジネス科 ビジネスコース一年 野上 一心 (日南高校出身)

夢の実現にむけて

さらに、子ども音楽療育士の資格にも挑戦します。資格を取得し、支援の必要な子どもにも温かくかわっていききたいです。また、保護者との接し方やコミュニケーションのあり方等も学んでいきたいです。この二年間で、子どもから慕われ、保護者から信頼される保育者になるよう励んでいきたいと思っています。



保育科一年 巽 翔大 (西都商業高校出身)

保育者になるために

私の将来の夢は保育士、幼稚園教諭になることです。それは、多くの子ども達と楽しくふれあい、一人ひとりの成長をずっと見守り、支援することが出来るからです。その実現のために、毎日の授業で保育士・幼稚園教諭についての知識や技能を身につけていきたいです。初心者であるピアノは心配でしたが、学友と一緒に練習することでなんとかなるようになることができました。これらの成果を教育実習等で発揮できればと思います。

私は、現在専攻科(福祉専攻)で介護について学んでいます。今年の専攻科は、個性豊かな学友たちばかりですが、団結力があって、春の忍ヶ丘祭でも優勝することができました。日々の授業でも全員の学ぶ姿勢が素晴らしい。前期二回行われた実習も皆で励まし合いながら乗り越えることが出来ました。このような素晴らしい環境の中で、介護福祉士を目指して日々学べることを誇りに思っています。今後は、我が国の超高齢社会の中で多様なニーズに対応できるように、介護に関する知識・技術は勿論、対人援助職としての人間性を高め、社会に貢献できるように日々精進していきたいと思っています。皆さんも、夢に向かって頑張ってください。



専攻科 福祉専攻 森山 凌 (都城西高校出身)

介護福祉士を目指して

この二年間で、子どもから慕われ、保護者から信頼される保育者になるよう励んでいきたいと思っています。



現代ビジネス科 医療秘書コース一年 中村 綾希子 (都城商業高校出身)

努力あるのみ

日を実りあるものにしていきたいと思っています。

私は、医療事務という立場から誰かの役に立ちたいという気持ちで入学しました。現在は、医療やビジネスについて幅広く学んでいますが、特に医療分野は難しいことがたくさんあり、先生や友人の助けを借りながら学んでいます。医療の現場は患者様の命を扱う大切な場所です。自分の知識が曖昧なまま現場に立ち対応してしまえば、患者様の命にも関わることになります。医者や看護師のように医療行為をするのではなく、責任が必要であるという事や命の重さなどについて学んでいます。このような学習を楽しく変えながら、知らないことは自ら学習し、視野を広げてこれからも夢に向かって日々努力をしていきます。

春のオープンキャンパス案内!
平成28年3月13日(日) 10:00~12:30
3月13日(日)に春のオープンキャンパスを予定しています。楽しい企画を準備中です。ご期待ください!お待ちしております!
宮崎学園短期大学のニュースをリアルタイムに配信しています!
Twitter, QR code, LINE, QR code

夢から目標へ
私は中学時代に、音楽療法士になりたいという夢を持ち、この宮崎学園短期大学音楽科音楽療法コースで基礎技術から学び、現在、専攻科へと進み心理面のことを多く学んでいます。最初は、私にとって夢だったはずの音楽療法士が今は目標へと変わっていききました。音楽療法について何も知らなかった八年前、知識や技術を多く吸収し目標へと近づき、そして先生方や実習先の様子を見るたびに音楽療法士になれるのだろうかという不安や希望の混じり合う日々です。この短い一年間の専攻科で私は「アプローチの仕方」について学ぶ場を沢山いただいたと思います。対象者一人ひとりにあったアプローチの仕方は、同じ方でも毎日変わります。学友を対象者として学んだことを、実習や修了研究の貴重な時間の中で実践させて頂き、振り返っています。これから先、対象者の変化に気づける、多感覚を使いこなせる、そんな力を身につけた音楽療法士を目指したいと思います。



専攻科 音楽療法専攻 馬庭 ちくさ (都城商業高校出身)

平成28年度入試日程

入試区分	推薦入試 指定校推薦入試 社会人入試	一般入試(一期)		一般入試(二期)
		大学入試センター試験利用入試(一期) 外国人留学生入試・帰国子女入試	専攻科(四期)入試	大学入試センター試験利用入試(二期) 専攻科(五期)入試
出願期間	平成27年 10月28日(水) 11月6日(金)12時必着	平成28年 1月12日(火) 1月27日(水)12時必着	平成28年 3月7日(月)	平成28年 3月22日(火)12時必着
試験日	11月13日(金)	2月1日(月)		3月24日(木)
合格発表	11月25日(水)12時発送	2月10日(水)12時発送		3月25日(金)15時
入学手続締切	12月8日(火)12時必着	2月26日(金)12時必着		3月30日(水)12時必着

奨学生制度 (返還不要)
本学には次のような独自の奨学生制度があります。
●親・兄弟姉妹等奨学生
兄弟姉妹が本学に在学または卒業している者、父母が本学に在籍または卒業している者に対し、入学金の半額(10万円)が免除されます。
~~200,000円~~ ▶ 100,000円

※大学センター試験利用入試では本学独自の試験は課しません。 ※専攻科入試四期・五期は定員に欠員がある場合のみ実施します。

就活奮闘記

諦めない強い心



植松商事株式会社 内定
加藤 志歩
現代ビジネス科
医療事務・医療秘書コース二年
(高鍋高校出身)

私は自らの進路実現に向け、できる限り早く就活をスタートしました。しかし余裕を持って就活していたはずが、パソコンを使ったエントリーシート作成に手間取り、手順の違いからエントリーシート提出の完了まで、いまませんでした。それを知ったのは試験前日の夕方、シヨックの余り「もう、やめます」と申し出たところ、「せっかく準備したのだから」と先生は私の背中を押して下さいました。勇気を出して問い合わせたところ、幸いにもその日のうちにエントリーシートを出すことを条件に受験を許可して頂きました。

「認定こども園」に内定して



認定こども園光が丘幼稚園 内定
濱砂 佳奈美
保育科二年
(埼玉県立松山女子高校出身)

私は先日「認定こども園」への就職が内定しました。この園は私自身が卒業した幼稚園であり、実習をさせて頂いた園でもあります。実習中は不安や焦りもありましたが、園の先生方からたくさんアドバイスを頂き乗り越える事ができました。その園で、先生方と同じ立場で仕事に就くことに喜びを感じているとともに、今が一番大切な時と思っています。

先輩からのメッセージ

積極的に挑戦し夢を叶えて!



学校法人白鳥学園 末吉中央幼稚園勤務
後藤 美有紀
平成二十六年保育科卒業
(鹿児島県立末吉高校出身)

私は、現在年長五歳児クラスの担任をさせて頂いており、子どもたちの素敵な笑顔に元気なパワーをもらいながら、毎日と出会って子どもたちの五年後・十年後まで影響を与えられるような先生になるという事を目標に、幼稚園教諭として働き始めましたが、日々、子ども達の成長を間近で感じられるという事に、本当にやりがいのある職業だと感じています。また、保護者の方との関わりや子ども一人ひとりに対する対応など、保育の深い所まで学ぶことができています。まだまだ至らない点や失敗も多くありますが、職場の先輩方の支えや保護者の方のご協力のおかげで、何とか担任という重責を果たすことが出来ています。こうして幼稚園教諭になるという夢が叶えられ、とても幸せです。

秋の忍ヶ丘祭案内



今年も秋の忍ヶ丘祭を十月二十四日・二十五日(土・日)の二日間で行うこととなりました。今年のテーマは「繋がる笑顔・仲間・五十年」です。五十年という節目の年に、学生や職員の方々、地域の方々が笑顔や仲間が繋がるような秋の忍ヶ丘祭にしたいと思っています。皆様のご協力をよろしくお願ひします。また、感動や新たな絆が芽生えることも期待しています。

秋の忍ヶ丘祭に向けて
秋の忍ヶ丘祭実行委員長
杉山 夏季
保育科二年
(宮崎農業高校出身)

保育フェスティバルご案内

平成27年10月24日(土) 10:00~15:30 本学交流センター(当日は、秋の忍ヶ丘祭も行ってあります)
平成27年11月28日(土) 10:00~15:30 イオンモール高崎/2F イオンホール



保育フェスティバルは、乳幼児とその保護者を対象にしたイベントです。0・1歳児の部屋、2歳以上児の部屋に分かれて、本学の学生が楽しい遊びコーナーを用意してお待ちしています。今年度は「親子ふれあい音楽遊び」「新聞紙で遊ぼう」「パニックアドベンチャー」などの遊びコーナーを用意しております。また、製作コーナーや「音楽ミニコンサート」も予定しています。入場無料で、参加の申し込みは不要です。皆様のご来場をお待ちいたしております。

入学前教育スクーリングご案内

平成27年12月12日(土) 9:00~12:20 本学交流センター



本学では、インタビュー入試合格者、推薦入試合格者を対象に、入学前教育スクーリングを実施しています。スクーリングでは、入学予定者の入学に対する不安を軽減するため、コミュニケーションゲームなどの交流活動や新聞記事要約課題のシェアリング、また学科別のプログラムが企画されています。毎年、在学生による学生リーダーもプログラムを進行したり、活動に参加したりして活躍し、本学ならではの温かみのあるスクーリングとなっています。

学生生活便り

ボランティア実習

花育活動に参加して

保育科二年 入来 莉帆
(都城農業高校出身)

六月二十日(土)、かのう児童館で行われた「花育活動」に

強みを探して



宮崎太陽銀行 高鍋支店勤務
工藤 彩香
平成二十五年人間文化学科卒業
(高鍋高校出身)

私は宮崎学園短期大学を卒業し、宮崎太陽銀行に勤務しています。窓口を担当しており、就職して二年目に入った現在でも勉強の毎日です。社会人になってこの短大で学んで良かったと感じることが多々ありますが、一番はビジネススマナナーです。入行してすぐ窓口でのお客様への対応や、電話応対をすることが多々ありますが、一番はビジネススマナナーです。入行してすぐ窓口でのお客様への対応や、電話応対をすることが多々ありますが、一番はビジネススマナナーです。入行してすぐ窓口でのお客様への対応や、電話応対をすることが多々ありますが、一番はビジネススマナナーです。

まつりえれこっちやみやぎき2015
市民総踊りに参加して



保育科一年三名が参加しました。私たちはこの活動に参加するにあたり、事前に二度ほど訪問し児童たちとのふれあいや学習支援を行いました。花育活動は花木組合や県等の各団体から支援をもらいました。

保育科二年 島澤 あい
(佐土原高校出身)



夕日がバルの谷間に手を引かれて。陰では参加者の身体を労わるような風が吹く。市民総踊りが始まったのは、ちょうどそんな時間でした。祭りを楽しむ世代の女の子たちは着飾って可愛いわね、私たちが頑張って負けてはいけません。七月の初旬、蝉がぼつりぼつりと木々に止まり鳴き始めた頃から、私たちのえれこっちや祭りには始まったので汗を吸った浴衣は重く、一時間間に渡って踊り続けた足は限界ながらも、共に参加した仲間たちの爽やかなやりきった笑みを見ていると、ああ、参加して良かった、心からそう思いました。

幼稚園実習



保育科二年 小倉 あづさ
(宮崎学園高校出身)

三週間の教育実習での様々な経験は私の大きな自信になりました。実習では研究保育だけでなく、朝の会から帰りの会までの部分保育や全日保育をさる子どもとの関わりにおいて、発達の差に配慮した援助や指導を行う大切さも学びました。三週間大変だと思いましたが、日々新しい発見や学ぶことがあり、とても充実した実習となりました。今回の実習での反省をこれからの実習に活かして、子どもに寄り添える保育者になれるよう日々励みたいと思います。